

理事会 会議録

| | |
|-----|------------------------------------|
| 日時 | 令和3年5月15日(土) 14時12分～15時55分 |
| 場所 | めぐみ野サッカー場 A本部室 |
| 出席者 | 加藤理事長・桑嶋総務部長 他、協議会理事 及びブロック長(含:代理) |
| 記録者 | 広報理事 菅原一美 |

宮城県サッカースポーツ少年団協議会理事会

協議事項

令和2年度の事業報告並びに収支決算報告(案)について
 令和3年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)について
 今後の活動について
 各部から
 その他

【議事の経過】

議事進行: 桑嶋総務部長

理事会開催の前に

防球ネットの柱が倒れた事故により4/27に永眠された仙南ブロック「バンブルビー白石ジュニア」の選手に哀悼の意を込め黙祷。

引き続き、仙南ブロック長から新任の挨拶

- ・ブロック内の不祥事について新任の挨拶を兼ねてお詫びを頂きました。
 また、仙南ブロック内での事故で亡くなられたご家族から、協議会等々から頂いた「香典・弔電」に対して、お礼を頂いている旨をご報告頂く。

開会挨拶

加藤理事長

まず、コロナ禍の中で苦慮されている活動について、改めてお礼を申し上げます。
 福島県が緊急事態宣言中でもあり、なかなか先も見通せませんが、注意していきましょう。
 仙南ブロックの事故については、全地区で起こりうることです。皆さんも同様に学校・公共施設を利用することが多くあることから、十分な注意を払っていきましょう。
 他人事になることなく、各部門からの報告も含めて、各チームへの伝達をよろしく願いいたします。

協議事項へ

- ・評議員会については、昨年度に引き続き、書面による展開と承認の手続きを行います。

令和2年度の収支決算報告(案)について

菅原会計理事より会計報告

令和2年度決算報告について配付資料より「収入・支出」を「予算-決算」の数字を読み上げ報告

補足説明として、加藤理事長より配付資料の[要旨]より登録人数2,738名は、5/14時点で20チームがまだ未登録であることを受けての数値であることを補足。

[要旨]資料(2)コンプライアンス関係に記載表記もあるように、未報告・報告遅延があることも頭に入れて頂きたい。

令和3年度収支予算(案)について

菅原会計理事より

令和3年度の予算案について、各数値を読み上げ確認

6.雑収入については、前回理事会確認通りメモリーアート社からの受け取りはしない。
予算案について、加藤理事長より補足。今後の活動については、流動的であることが前提。

各ブロックからの意見無しを確認 承認。

[要旨]について説明

加藤理事長

(3) 各種委員会の持ち方

クラブウェルフェアオフィサー研修会については検討中

リーグ戦関係指導者研修会については、研修の仕方を検討中です。

(リーグ戦については、研修を受けて参加が前提)

(4) 協議会組織体制

定年制とする・・・年齢で一区切りをつけてみる

2022年4月改選期から「会長、副会長」は、70歳以下(就任時年齢)「理事長始め各部部長及びブロック長」は、65歳以下(就任時年齢)として適用する。

2022年4月から適用に向けて、臨時評議員会を開催し(開催方法は別途)協議会規約に入れる手続きを行う。

齊藤競技部長より、「引継ぎのための役職・役位の設置を」の提案あり。

申し送り・引継ぎ、バックアップのための期間は必要

・リモート会議に関して

協議会においては、リモート会議謝金は、通常会議謝金と同様に@2,000円とする。

今後の活動について

各部から

斎藤競技部長より

リーグ戦について・・・U-10~12ともに、試合数規定制限を考えずにできる形で実施する。

・ミヤギTV杯、新人大会等、春開催大会は見送り、秋開催とし、試合形式もトーナメント方式を取り入れる等で対応を検討中。

・4年生大会は現段階では、予定通り・8/22に予定通りに抽選会を実施し、計画通りに行っていければと考えてます。

・U-12全日本少年サッカー大会は、希望する全チームが参加可能。会場となるグラウンドの確保協力をお願いしたい。

・5年生新人戦11/23から実施したい、

・U-12・・・10/10監督会議、U-10・・・8/22監督会議

事実上、各ブロック予選の可否状況により、新人戦とU-10が、かちあうと実質的には不可能。

・U-12リーグ戦中心に行いたい、新人戦は、秋トーナメント、4年生大会は9月での3日間の拘束の可否等を考慮し、県大会参加チーム選出の方法については、基準を設けて対応していくしかない。と考えているが、いずれもその流動性は高い。

誹謗中傷に対する対応には、十分な注意と配慮をお願いしたい!

東北交流大会については、「東北4種委員長会議」において、状況を見て早期に結論を出していく。<中止もあり得る>

審判は、すべて一人審判制にて行う。・・・本日の理事会において再度参加理事全員の賛同一致を持って確認。

審判部としても一人審判の勉強会を企画中。

一人審判制は、「リスペクトの精神を養うことも目的である」

仙台地区では、審判三人制の大会が行われているが、「11人制の線審育成」の意味合いとして位置づけての実施。

補：加藤理事長より：特にU-12全日本少年サッカー大会の存在などは、選手・親子にとって
もその価値は大きく、前のめりになる気持ちや、一人審判制に対する意見が上がってくる
ことも気持ちは十分に分かるが、コロナ禍における現在の状況とそれぞれの意義と意味を
理解し、丁寧に説明して欲しい。

伊勢技術部長より

4/3 6年生県トレ中止、改めて、6/6(日)に6年県トレ練習会を6/19・20に
されている「東北トレセンU-12」の選考会として実施。

5/28の東北トレセンマッチデー・・・中止または延期

「4年生選抜大会」と「5年生選抜大会」の日程を入れ替えて実施することを報告。

タイトなスケジュールの中で、実施可能な対応を考えていきます。

皆さんの協力は不可欠ですので、よろしくお願いします。

佐久間審判部長

4月に全ブロックの審判部長とリモート会議を実施。

現在、730名程の有資格者が居ることを確認

副部長の今野氏により「審判勉強会」を企画中

新規4級審判資格取得講習会には“22名”の参加予定者があり、以後の継続的なブ
ラッシュアップも継続的に行えるように「県協会審判委員会 大平委員長」にもアドバイ
ザーとして参加してもらうことで承諾を頂いている。

山本女子部長

昨年に引き続き「ガールズ大会の決勝」をU-12全日本少年サッカー大会決勝の前座試合
として実施予定。

12/18・19には、女川グラウンドにおいて、元なでしこ日本代表の永里選手が参加する
フェスと抱き合わせで交流会の実施を計画中。

「ガールズエイト」は、宮城県から2チーム参加の予定。

各ブロックから3名程度の推薦を頂いて、チーム構成していきたいが、32名以上になっ
た場合には、選手選考を実施。

U-13~16については、毎月1回の練習会を実施予定。

次年度のガールズエイトから、各県1チームずつ出場の大会となる。

選抜となった場合の選考からもれた選手は、成人式の三連休で行われる“ガールズゲ
ーム”と呼ばれる大会への出場の道がある。

補足：加藤理事長

[要旨]について

(6)ワーキンググループの立ち上げ・・・6月中に1回目を実施予定

その他

・子どものヘディングについて・・・JFAからガイドラインが示された
正しい知識と指導、正しい対応を

・フットサル：バーモントカップの現況・・・20チーム程の参加のようである

補足添付資料「育てたように子は育つ」(あいだみつを)

協議会・理事長名等の発信メールについて

発信文書は、原則全チームへ展開可能文書。

ブロック長宛て文書は [ブロック長扱]

部長宛て文書は [部長扱]

とメール表記し今後は発信を行っていきます。

- ・「補助金」について、現在、各ブロックへの展開はまだですが、各ブロックでのやりくりについては、コロナ禍の中、ご協力をお願いしたい。

以上をもって、本日の理事会を終了とする。

15 時 55 分閉会。（次回理事会開催は、未定）

2021 年 5 月 15 日（土）

会議録署名人

高橋 一男

記録者 菅原一美

